

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市しろね大凧と歴史の館		
管理者名	公益財団法人 新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	南区産業振興課		
所在地	南区上下諏訪木1770-1		
根拠法令			
設置条例	新潟市しろね大凧と歴史の館設置条例		
施設概要	敷地面積 7,900㎡ 建築面積 1,523㎡ 延床面積 2,733㎡(1階1,523㎡、2階1,210㎡) 構造 鉄筋コンクリート一部鉄骨 主な施設内容 1階 事務室、特別展示室、休憩室、物産展示販売室、凧ホール、展示室、電気室、機械室、作業室 2階 展示室、凧工房、凧洞実験室、会議室、凧・民具等収蔵庫、機械室		

施設設置目的
白根大凧合戦並びに白根地区をはじめとする南区の歴史及び文化を広く内外に紹介するとともに、市民文化の向上に資するため設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)文化財の保護、継承、普及 文化財保護法や新潟市文化財保護条例に基づき、新潟(南区)の歴史、文化や自然を理解する上で重要な文化財等の保護、継承普及等に努める。 【重点課題】 <ul style="list-style-type: none"> 新潟市歴史博物館と連携を図り、文化財や歴史資料の普及と活用の拠点施設とする。 文化財や歴史資料を活用し、学校教育における歴史学習や総合学習への支援を行う。 歴史資料等の展示に関し、歴史博物館の専門技術員の指導を得て市民への普及啓発を図る。 凧の収集、保管、整理に努め、展示に関しても凧に精通した人達の指導・助言を得ながら市民への満足度の向上を図る。
(2)施設の管理運営 施設の持つ特性を活かした管理運営と多様化するニーズの把握に努め、市民満足度の高い事業展開を図るものとする。 【重点課題】 <ul style="list-style-type: none"> 市の収集備品、観光物産展所有備品がある。資料の(凧)の利用に当たっては、関係機関・団体等の要請に応え市民の知識・教養の向上が図れるよう貸し出しする。 館の広報宣伝においては、事業展開を図る毎に積極的に情報提供に努める。また、民間企業が発行する専門誌やマスメディア等への情報提供を行う。 年間を通し、児童・生徒の総合学習や地域子ども会等の体験と研究活動の場として利活用があり、これに対する凧作り・凧揚げ指導を行う。 観光拠点施設として位置付け、観光会社の誘客対応や県外観光会社へのキャラバンを実施し、積極的な誘客に努める。また、近隣関係施設連携も図る。 観光客や一般団体客等については、外での大凧揚げ体験が好評であり愛好者の協力を得てサービスを行う。 各種イベントや地域活性化事業等における要請に応え、関係機関・団体と緊密な連携を図り、施設の持つ特性を十分発揮して歴史・伝統文化の普及宣伝に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	風の館通信を年4回発行	4回	B	広報紙を年間4回発行した。
	基準利用者数の達成	利用者数は、過去3か年間平均(18,977人)以上	19,128人	A	指標を上回る入館者があった。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が85%以上	99%の方が満足	B	ほぼ100%近い方から満足を得られたが、アンケート内容や実施方法については改善する必要がある。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には、営業7日以内に回答	速やかに対応	A	迅速かつ適切に対応された。
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致した自主事業を5件以上実施	39件	A	指標を大きく上回る事業を実施。
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	利用者1人あたりコストを2,000円以下	2,140円	C	指標をわずかに下回る。
	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間43,000千円以下	40,933千円	A	前年との比較でも経費を節約できた。
	市の歳入の増加	使用料収入を年間7,000千円以上	4,258千円	C	指標を下回る。
業 務	他施設との連携に対する理解	情報の共有化と収集資料の活用	他施設との連携、協力の実施	A	連携、協力による集客増を図ることができた。
	人員計画の合理性妥当性	利用者から要望等について、適切対応できる指導員等を1名以上配置	配置済	A	適切な人的サービスの提供を実施。
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するものは1週間に改善対応	速やかに対応	A	迅速かつ適切に対応された。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年1回	1回	A	本番を想定した訓練を実施。
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修実施	1回	A	職員全員に対し実施した。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生件数0件	0回	A	事故は発生しなかった。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項を遵守	遵守した	A	確実に遵守した。
人 材	配置人員条件の充足	風に精通した人材(ボランティア)の確保と活用	小学校の総合学習等で活用	A	積極的に総合学習等を受け入れた。
	配置人員のミッションの理解度とスキルの修得度	職員研修を年2回以上実施	5回実施	A	接遇研修など
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	A	確実に遵守した。

総 合 評 価 (所 見)					
<p>財務面で評価指標を下回った以外は、おおむね優れた内容であった。年度当初は東日本大震災の影響で入館者数が大幅に減少したが、その後の持ち直しにより過去3年間の平均を上回ってほぼ昨年並となった。今後について、より多くの入館者に訪れていただけるような自主事業の実施や施設のPRに努めることにより、歳入増やコスト削減に結びつくよう管理運営をしていただきたい。</p>					